

Tisettanta cassette

ヒンジ(扉開閉金具)の交換について

システム収納家具 Tisettanta cassette には、取付箇所によっては壁面に扉・把手などが当たらないようにするため扉が90°(直角)以上開かないようになっているところがあります。扉が90°(直角)以上開かないシステム収納家具の内部には、そのままではインセット引出・ワイヤーバスケットなど、引き出すタイプのオプションパーツは設置できません。

- オプションパーツを引き出すときに扉の裏面に当たってしまい、引き出すことが出来ません。
- 無理に引き出そうとした場合、扉の裏面を傷つけたり、ヒンジに無理な力が加わり破損の恐れがあります。

扉が90°(直角)以上開かないシステム収納家具の内部に引き出すタイプのオプションパーツを設置したい場合はヒンジ(扉開閉金具)の交換が必要です。ヒンジ(扉開閉金具)を交換すると、それまで85°位までしか開かなかった扉が110°程度まで開くようになります。

ヒンジ(扉開閉金具)の交換は扉を外して行うのが理想的です。お客様ご自身でヒンジ(扉開閉金具)の交換をされる場合は別紙の「ヒンジ(扉開閉金具)の取付・取外し」をよくお読みのうえ、作業を行って下さい。交換作業をご依頼いただくことも出来ます(費用は下表をご参照下さい)。

扉の開閉角度とは？

右の図のように扉を一杯まで開いたときの矢印の角度を示します。ここが90°以上開かない場合は金具の交換をすることにより、開くようにすることが出来ます。

扉が90°以上開かない場合は「85°ヒンジ」が使用されています。「85°ヒンジ」かどうかを確認するには、お手持ちのティッシュの箱など厚みのある物を扉と家具の地板(一番底の板)に当ててみて、下の図のように扉と箱との間に隙間があるかどうかで判断できます。

ヒンジ(扉開閉金具)の交換費用について

商品名	110ヒンジ		
商品記号	MSH01		
商品価格	¥400(税別)/1個	扉の高さによりヒンジの必要数量が異なります。	(ヒンジ4個の場合 ¥400×4=¥1,600) (ヒンジ3個の場合 ¥400×3=¥1,200)
配送費	¥1,000(税別)/1回	他のオプションパーツと一緒にご注文の場合は、ご注文の商品の中で一番高い配送費が適用されます。	
交換費	¥4,000(税別)/1回	扉の枚数に関わらず1回の交換にかかる費用です。オプションパーツの取付をご依頼いただいた場合にはヒンジの交換費用は発生せず、商品(ヒンジ)の費用のみとなります。 そのとき、オプションパーツの取付費は発生します。	

その他のオプションパーツと同様に、「オプション専用オーダーシート」に上の表の必要事項をご記入の上ご注文下さい。

記入例

No.	商品記号	商品名	カラー	取付希望	モジュールサイズ	数量	単価	金額
1	MSH01	110ヒンジ		○	P -w	4	400	1,600
10								
							① 商品合計(税別)	1,600
							② 配送費(税別)	1,000
							③ 取付費(税別)	4,000
							④ 合計(①+②+③)	6,600

配送費=1回1,000円(税別)。その他のパーツを同時にご注文の場合は一番高い配送費が適用されます。

取付費=扉の枚数にかかわらず1回分4,000円(税別) 他にオプションパーツの取付をご依頼いただいた場合はヒンジ交換費用は無償となります。

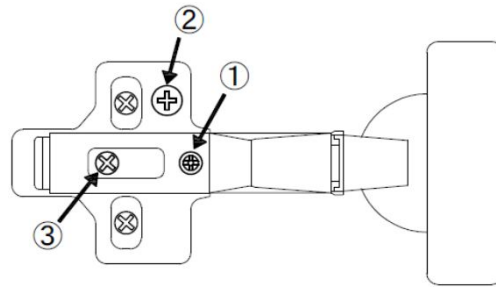
※別途消費税がかかります

ヒンジ(扉開閉金物)の調整について

システム収納家具 **Tisettanta** cassette に使用されているヒンジは3方向(左右・上下・奥行)の調整が可能です。ヒンジの調整ネジは使用していくうちに緩んでくる場合があります。調整のネジが緩むと扉同士の位置が違って来たり、扉同士がぶつかったりします。以上のような状況の時には以下の図を参考にヒンジの調整を行ってください。ヒンジの調整にはプラスドライバーが必要です。

【ヒンジを調整するとき使用するビスの位置】

- ① 扉の左右位置調整
- ② 扉の高さ位置調整
※ ヒンジの種類によりこの図の位置と上下が逆になっている場合があります
調整で回す方向は同じです。
- ③ 扉の前後位置調整

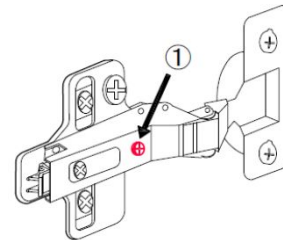
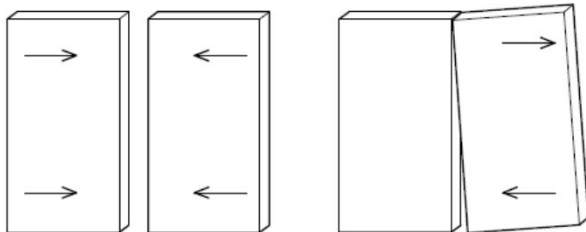


ヒンジ(扉開閉金物)の調整方法

【扉の左右位置を調整する】

こんなときに調整が必要です。

- 扉同士の隙間が大きい、又は小さい
- 開閉時に扉同士がこすっている箇所がある



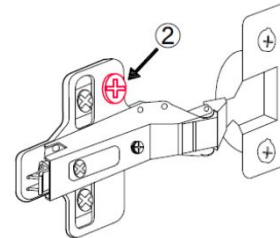
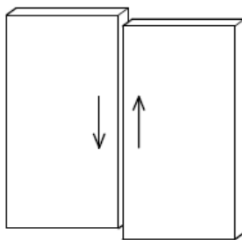
① のネジを右に回すと扉が召し合わせの方へ動きます。

① のネジを左に回すと扉が側板の方へ動きます。

【扉の上下位置を調整する】

こんなときに調整が必要です

- 扉の高さが違う



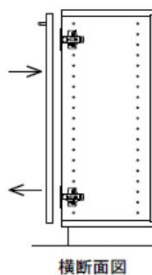
② のネジを右に回すと扉が下へ動きます。

② のネジを左へまわすと扉が上へ動きます。

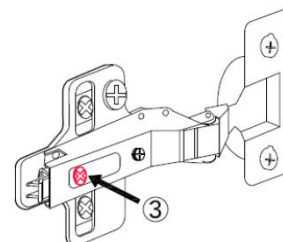
【扉の奥行き位置を調整する】

こんなときに調整が必要です

- 扉の奥行き位置が違っている



横断面図



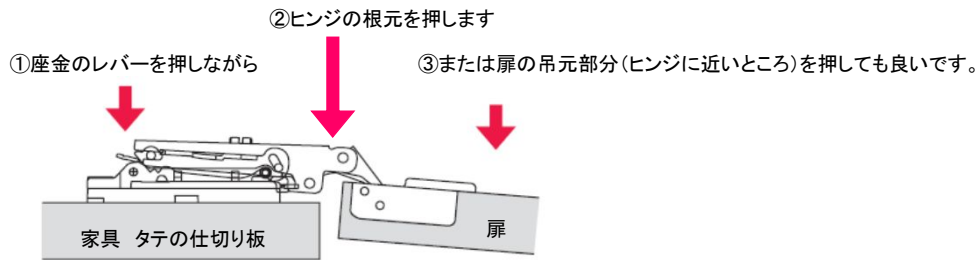
③ のネジを右に回すと扉が奥へ動きます。

③ のネジを左へまわすと扉が手前へ動きます。

ヒンジ(扉開閉金物)の取付・取外し

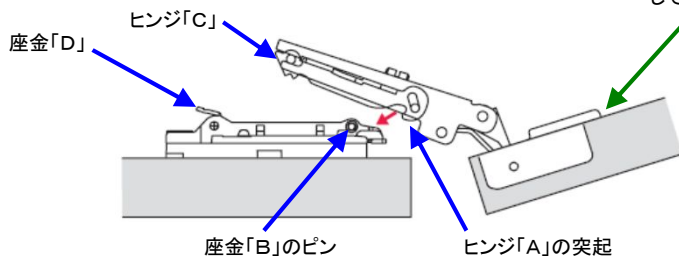
以下の図は家具の平面を表したものです。
金具の形状が異なっていますが、取付・取り外しの方法は同じです。

【取外し方法】

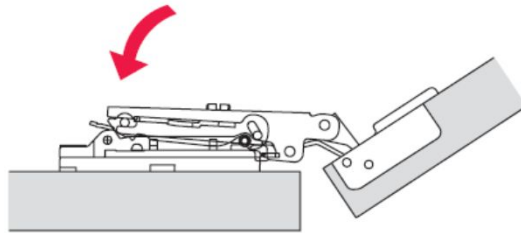


【取付方法】

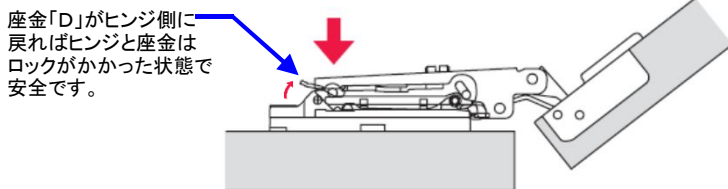
- ① ヒンジの「A」突起を座金の「B」ピンに合わせます。(赤い矢印の方向)
ヒンジを交換するときにはこの部分に隙間がないようにして下さい。



- ② ヒンジを赤い矢印の方向に回転させます



- ③ 赤い矢印の箇所を押し込んで座金「D」のバネが戻り「パチン」と音がするのを確認して下さい。
音がしない場合は取り付けが完全ではありません。使用しているうちにヒンジと座金が外れて扉が落ちる可能性があります。手で押ししても「パチン」と音がしないときにはプラスチックのハンマーなどで叩いてください。



【ヒンジを交換する順番】 ※扉には大きさによりヒンジが2~4個付いています。以下はヒンジが4個の場合を説明します。

- ① 扉そのものを外す場合は一番下のヒンジから外して行って下さい。
取り付けるときには一番上からヒンジと座金をはめていきます。
外した扉を立てかけてヒンジを交換します。

*ヒンジは下から外す

- ② 扉を外さずにヒンジを交換したい場合には、まず下から2つのヒンジを座金から外して金具の交換を行います。
金具を交換したら座金にはめ込みます。次に残った2つも同じように交換します。

- ※ 扉の位置調整が済んでいるので、②の2つずつ取り外して行う交換より、①の扉そのものを外してしまうほうが、比較的簡単に座金とヒンジの取付が行えます。
どちらの方法の場合も床面には使い古しのタオルやシーツ、またはマットなどを敷いて床面にキズなどが付かないようにご注意ください。
また、この作業を行う場合には必ずお二人で行ってください。
お一人がヒンジの取外しを行い、もうお一人が扉を支えるようにしてください。

- ③ 扉からヒンジを外す方法
右の図の赤い丸で囲ったネジを止まる所まで緩めます(左に回す)。
ヒンジ全体を引っ張り、抜きます。
交換するヒンジを同じ方向にして穴に差し込み、赤い丸で囲ったネジを外すときは反対に(右へ)、止まるまで回します。

ヒンジと扉とがピッタリ付くようにしてください。(取付方法①の緑の→部分)

- ④ 扉をつけたら別紙「ヒンジの調整について」と「ヒンジの調整方法」を参考に扉の位置の調整を行ってください。

